



中間期の検証と今後の展望

株式会社 昭文社

〈第51期第2四半期決算説明会資料〉

2009年11月

— 本資料の内容について —

本資料は、平成21年11月16日(月)に行なわれました、証券アナリスト向け当社第51期第2四半期決算説明会の際に使用した資料のダイジェスト版です。

【お願い】

当資料中の昭文社の計画、見通し、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現在入手可能な情報から得られた昭文社の経営者の判断に基づいております。実際の業績は、様々な重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おき願います。従いまして、これらの業績見通しのみにも全面的に依拠して投資判断することは控えられるようお願い致します。

目次



企業概要	1	通期の業績予想	
グループ会社の概要	2	通期の業績予想	8
決算報告		分類別売上高予想	9
業績概要	3	電子事業セグメント情報予想	10
分類別売上高	4	出版事業セグメント情報予想	11
電子事業セグメント情報	5	設備投資・減価償却予想	12
出版事業セグメント情報	6	事業別の展開	
設備投資・減価償却	7	出版事業	13
		GIS事業	14
		カーナビゲーション事業	15
		Web事業	16
		SiMAPビジネス	17
		昭文社SiMAPワールド	18

企業概要



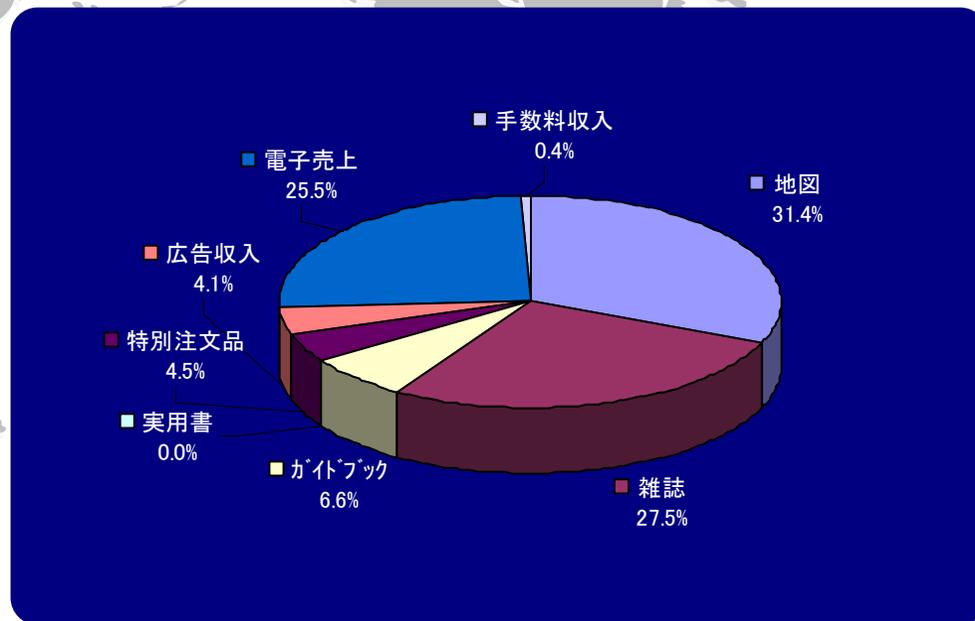
当社概要

(2009年9月末現在)

- 会社設立 1960年(昭和35年)5月
- 本社 東京都千代田区麹町3-1
- 資本金 9,903,870千円
- 決算 3月
- 社員数 445名
- 発行済株式数 17,307,750株
- 単元株式数 100株
- 株主数 18,076名
- 事業内容 SiMAPを中核とし、それを活用した地図・雑誌・ガイドブックの企画・制作及び出版販売を行う「出版事業」、ならびにデジタルデータベースの企画・制作・販売およびそれらを活用したサービスを提供する「電子事業」を展開

売上構成<連結>

(2009年9月末現在)



グループ会社の概要



子会社

(2009年9月末現在)

株式会社昭文社デジタルソリューション(SDS)

- 設立 1983年(昭和58年)10月
- 本社 千葉県市原市五井3926-1
- 資本金 458,850千円
- 事業内容 マッピング・Webサービス事業
システムソリューション事業

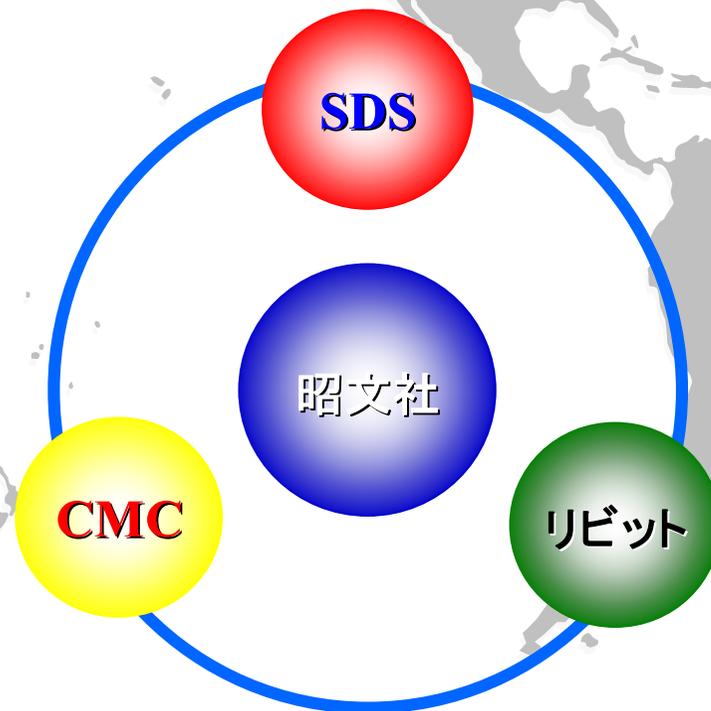
株式会社リビット

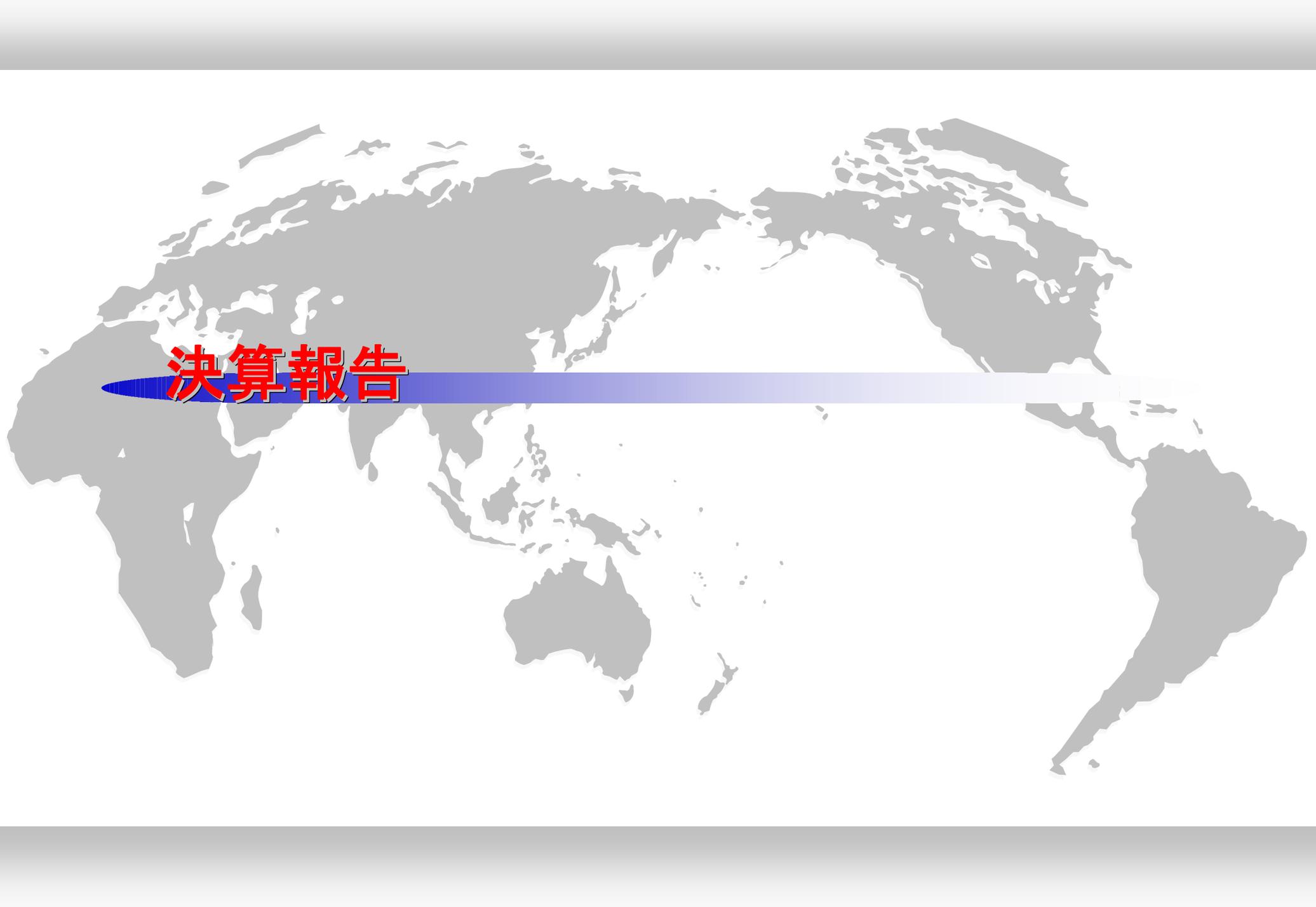
- 設立 2006年(平成18年)7月
- 本社 東京都中央区日本橋浜町3-42-3
- 資本金 80,000千円
- 事業内容 ローカル広告メディア事業
ローカル広告企画・マーケティング事業
WEB・モバイル広告メディア事業

キャンバスマッフル株式会社(CMC)

- 設立 2006年(平成18年)9月
- 本社 東京都中央区日本橋浜町3-42-3
- 資本金 450,000千円
- 事業内容 ナビゲーション用地図ソフトウェアの開発・
企画制作・販売

昭文社を中心に、完全子会社3社とのグループ力を結集し、電子事業の飛躍的发展を目指す



A grayscale world map is centered in the background. A horizontal bar with a blue-to-white gradient is overlaid across the middle of the map. The text '決算報告' is written in red with a black outline on the left side of the blue bar.

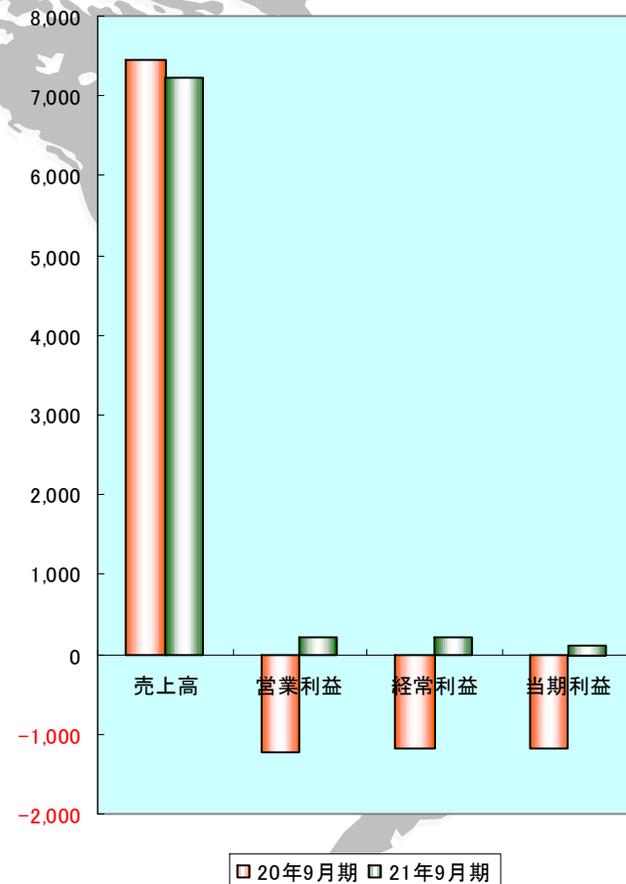
決算報告

業績概要



<単位:百万円>

項目	平成20年9月期 <実績>		平成21年9月期 <実績>			平成21年9月期 <計画>
		対前中間期比			対前中間期比	
売上高	7,462	91.3%	7,237	-225	97.0%	7,030
営業利益	-1,222	—	202	+1,425	—	-310
経常利益	-1,171	—	211	+1,382	—	-320
当四半期純利益	-1,172	—	111	+1,283	—	-330
1株当たり当期利益(円)		-68.87			6.68	-19.84



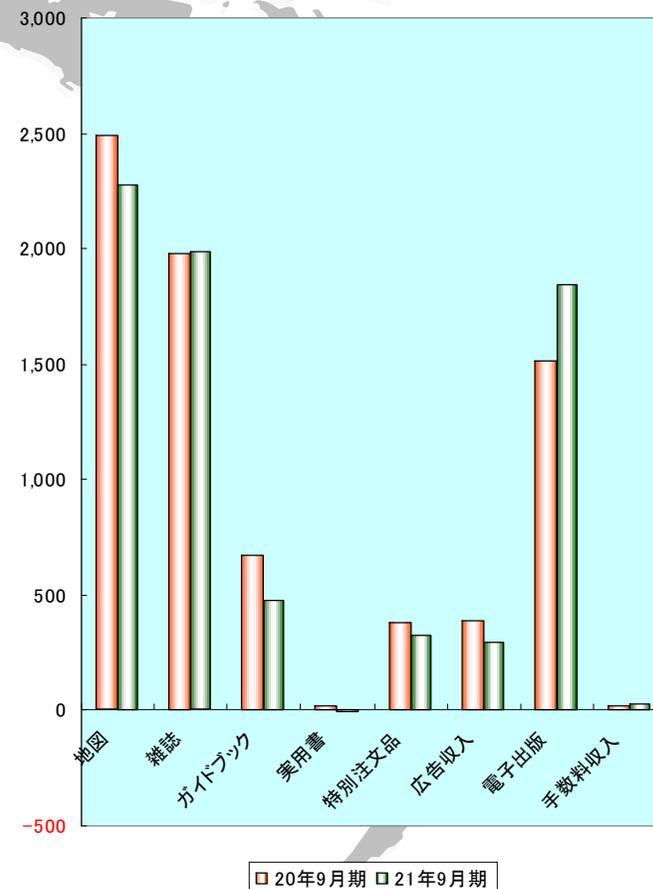
■売上高は減少するものの、利益を生む体質に改善実施

- ・市販出版物の売上低迷
- ・制作工程の見直しによるコスト削減
- ・前期実施の希望退職制度による人件費の削減
- ・減損処理に伴うデータベース・ソフトウェア償却費の減少

分類別売上高

<単位:百万円>

分類	期別	平成20年9月期 <実績>		平成21年9月期 <実績>			平成21年9月期 <実績>
			対前中間期比		対前中間期比		
	地図	2,490	81.9%	2,276	-213	91.4%	2,250
	雑誌	1,978	92.0%	1,988	+9	100.5%	1,650
	ガイドブック	670	134.4%	475	-194	71.0%	590
	実用書	20	-	-2	-22	-	10
	市販出版物	5,159	90.7%	4,738	-421	91.8%	4,500
	特別注文品	380	91.6%	326	-53	86.0%	410
	広告収入	387	99.7%	295	-92	76.1%	290
	電子売上	1,512	90.1%	1,845	+333	122.1%	1,780
	手数料収入	22	-	30	+8	137.0%	50
	合計	7,462	91.3%	7,237	-225	97.0%	7,030



・市販出版物: 高速道路料金引き下げによる「1000円ドライブ」のヒットはあるものの、情報提供媒体の多様化に伴う市場の縮小傾向が続く

・電子売上: カーナビ事業が堅調に推移

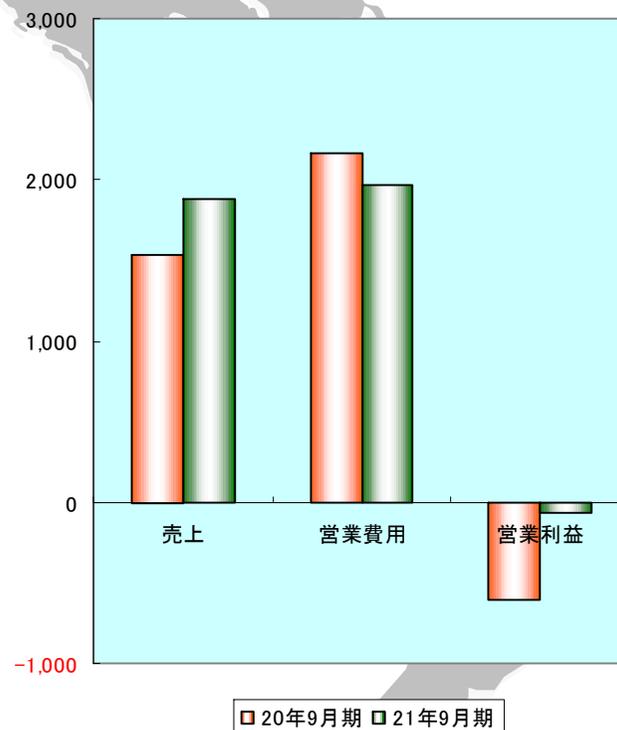
・広告収入: 出版点数減少の影響により減収

電子事業セグメント情報



<単位:百万円>

項目	期別	平成20年9月期 <実績>		平成21年9月期 <実績>			平成21年9月期 <計画>
			対前中間期比		対前中間期比		
売上高	外部顧客	1,534	91.4%	1,876	+342	122.3%	1,830
	セグメント間内部	16	80.8%	22	+6	135.9%	0
	合計	1,551	91.3%	1,899	+348	122.5%	1,830
営業費用		2,158	122.2%	1,964	-194	91.0%	2,000
営業利益		-607	-	-64	+542	-	-170



■売上は順調に推移、利益(損失)は大幅改善

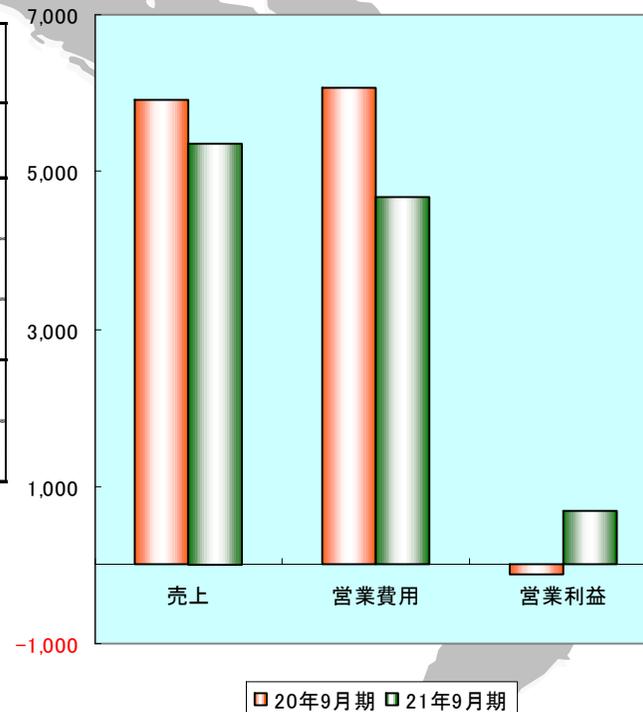
- ・カーナビ事業の拡大
- ・携帯サービスにおけるコンテンツプロバイダからの収入が増加
- ・景気悪化の中もASP事業が堅調に推移
- ・減損処理に伴うデータベース・ソフトウェア償却費の減少

出版事業セグメント情報



<単位:百万円>

項目	期別	平成20年9月期 <実績>		平成21年9月期 <実績>			平成21年9月期 <計画>
			対前中間期比			対前中間期比	
売上高	外部顧客	5,927	91.3%	5,360	-567	90.4%	5,200
	セグメント間内部	0	-	195	+195	-	0
	合計	5,927	91.3%	5,360	-567	90.4%	5,200
営業費用		6,055	93.7%	4,680	-1,374	77.3%	4,800
営業利益		-127	-	680	+807	-	400



■売上は減少するものの利益は確保

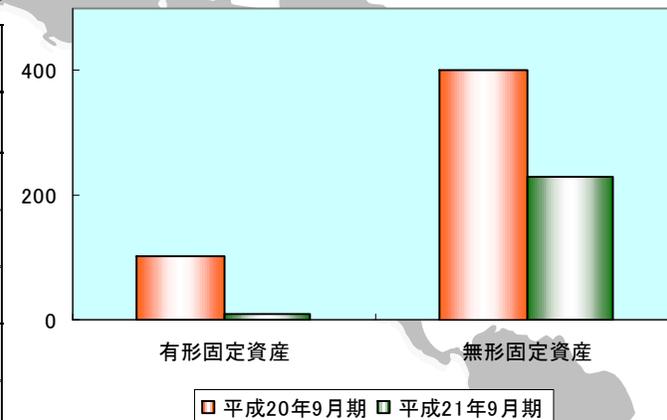
- 1000円ドライブシリーズのヒット
- 不採算商品・非効率商品の出版見直し
- 営業体制の効率化

設備投資・減価償却

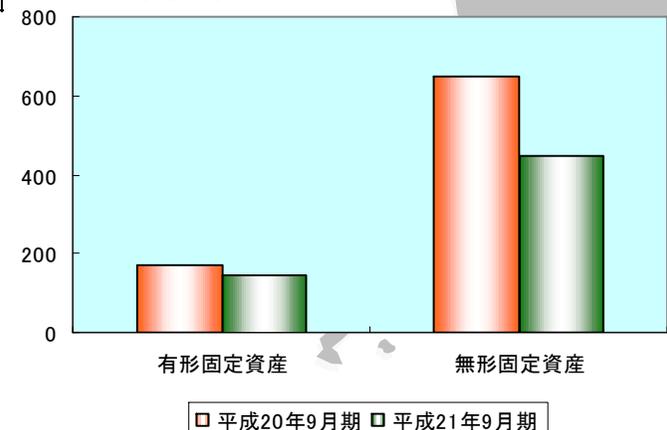
<単位:百万円>

<設備投資額>

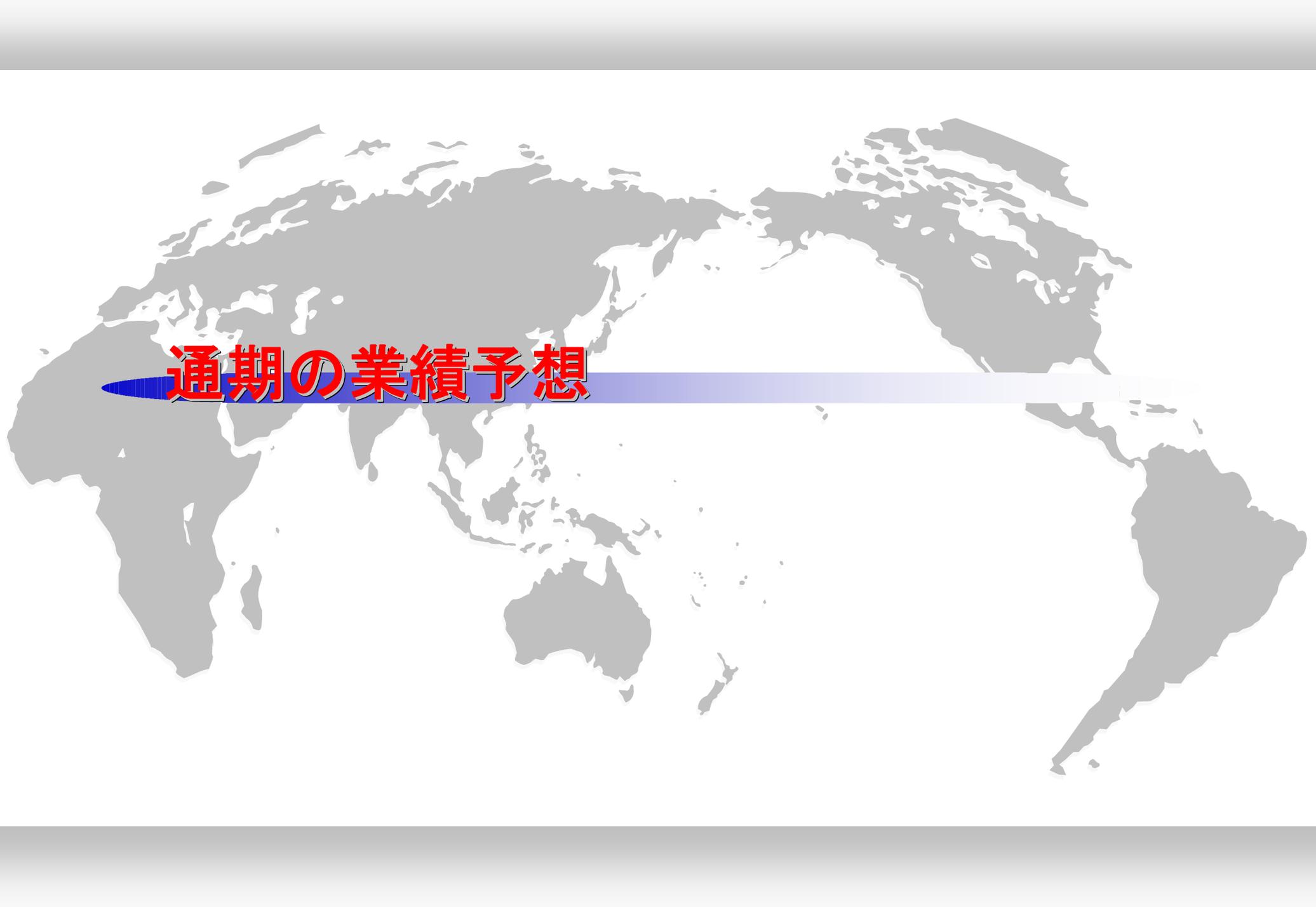
項目	期別	平成20年9月期 <実績>		平成21年9月期 <実績>			平成21年9月期 <計画>
			対前中間期比		対前中間期比		
設備投資額	有形固定資産	102	139.6%	11	-91	11.2%	50
	無形固定資産	400	38.5%	230	-170	57.4%	330
	合計	503	45.2%	241	-262	48.0%	380
減価償却額	有形固定資産	172	95.1%	148	-24	86.1%	150
	無形固定資産	649	121.5%	450	-198	69.4%	510
	合計	822	114.8%	599	-222	72.9%	660



<減価償却費>



- データベースは新規構築からメンテナンスに移行
- 減損処理に伴うデータベース・ソフトウェア償却費の減少

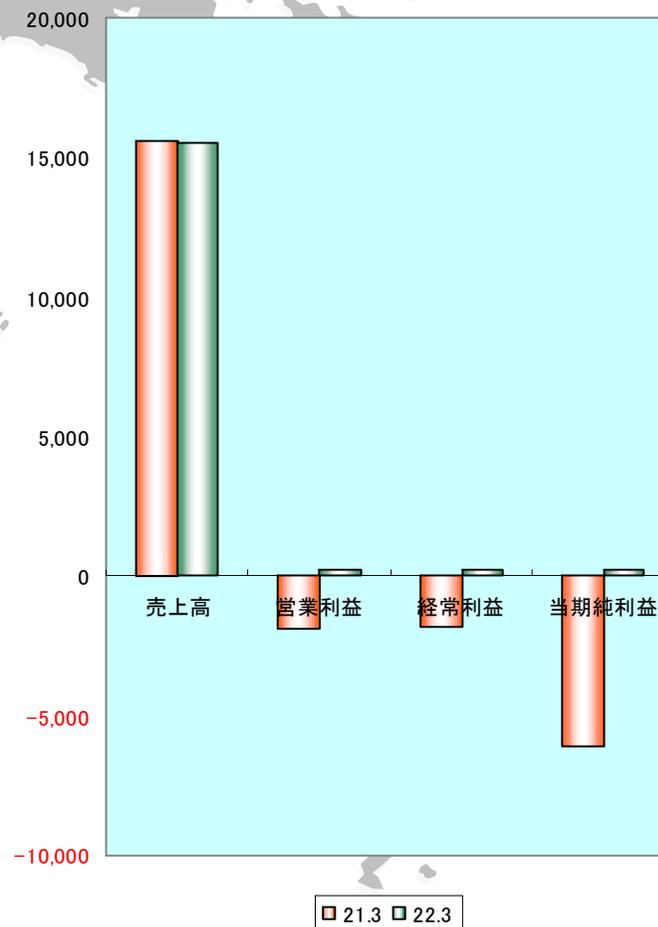


通期の業績予想

通期の業績予想

<単位:百万円>

項目	平成21年3月期		平成22年3月期(予想)	
		対前期比		対前期比
売上高	15,577	88.4%	15,530	99.7%
売上総利益	2,991	69.0%	4,910	164.1%
販売費及び一般管理費	4,901	91.1%	4,650	94.9%
営業利益	-1,909	—	260	—
経常利益	-1,858	—	240	—
当期純利益	-6,091	—	210	—
1株当たり当期純利益(円)		-360.62		12.63



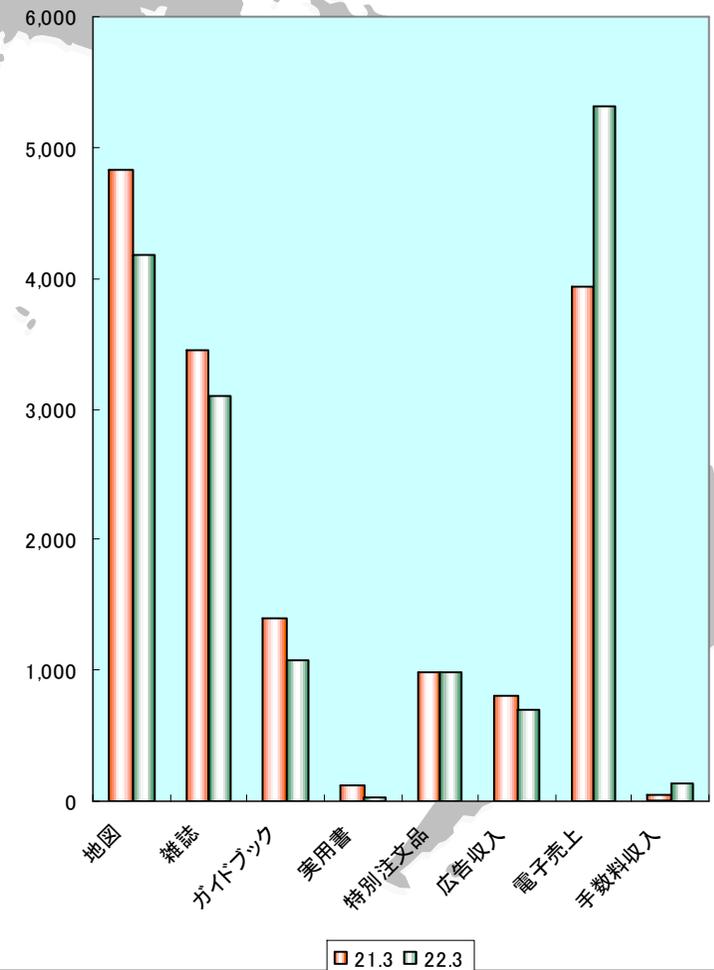
■通期の業績予想は修正しておりません

- ・経済状況等が不透明
- ・現在流行中の新型インフルエンザの状況次第では出版物の売上が大きく変動する可能性
- ・人件費の大幅削減
- ・データベース・ソフトウェア償却費負担の大幅減少

分類別売上高予想

<単位:百万円>

分類	期別	平成21年3月期		平成22年3月期(予想)	
			対前期比		対前期比
市販出版物	地図	4,832	80.0%	4,170	86.3%
	雑誌	3,442	88.6%	3,100	90.0%
	ガイドブック	1,404	89.3%	1,080	76.9%
	実用書	128	91.0%	30	23.3%
	市販出版物	9,808	84.3%	8,380	85.4%
	特別注文品	985	98.8%	990	100.5%
	広告収入	800	91.9%	700	87.5%
	電子売上	3,934	95.9%	5,320	135.2%
	手数料収入	49	317.0%	140	284.8%
	合計	15,577	88.4%	15,530	99.7%



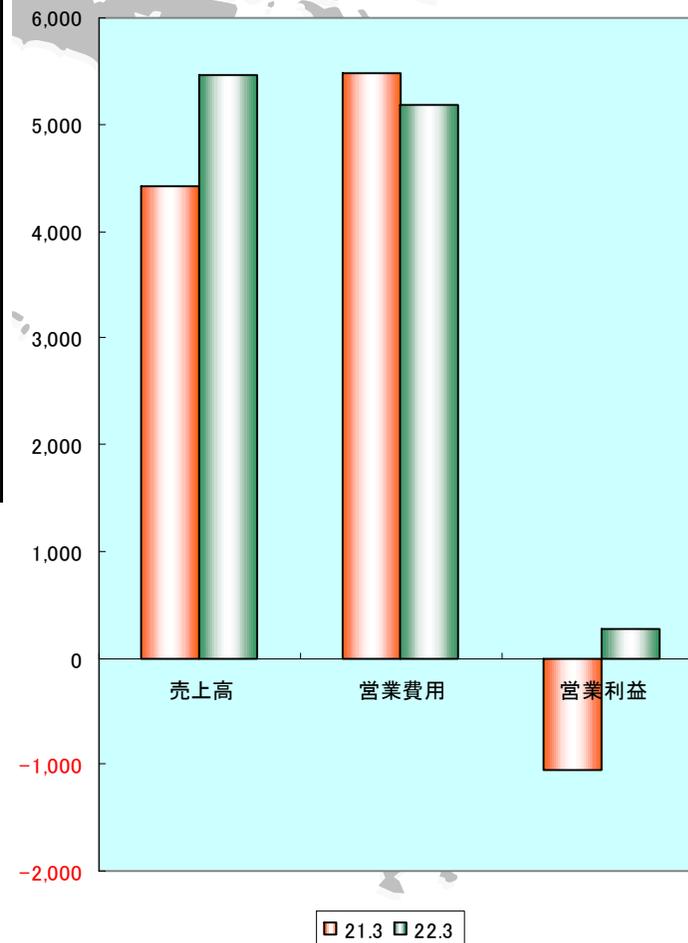
- ・市販出版物:市場規模縮小の影響により減収
- ・電子売上:ソリューション営業およびPNDによるカーナビゲーション事業の積極展開
- ・広告収入:出版点数減少の影響により減収
- ・手数料収入:Webを活用した宿泊予約事業の積極展開

電子事業セグメント情報予想



<単位:百万円>

項目	期別	平成21年3月期		平成22年3月期(予想)	
			対前期比		対前期比
売上高	外部顧客	3,983	96.7%	5,460	137.1%
	セグメント間内部	440	704.8%	0	—
	合計	4,424	105.8%	5,460	123.4%
営業費用		5,484	127.8%	5,190	94.6%
営業利益		-1,060	—	270	—

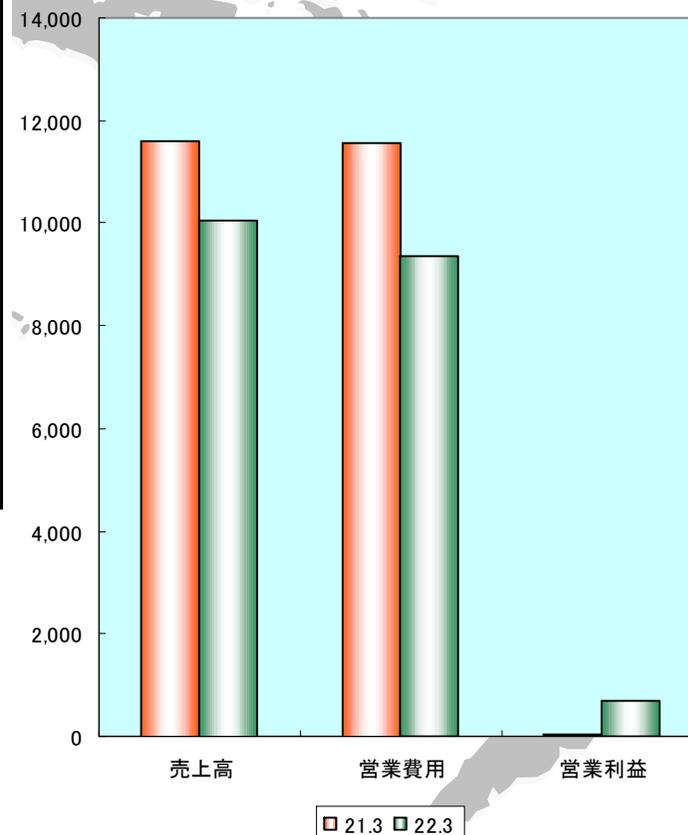


- グループ各社の力を集結
- DB・ソフトウェア償却費負担の減少
- GIS事業の展開
- カーナビゲーション事業の展開
- Web事業の展開

出版事業セグメント情報予想

<単位:百万円>

項目	期別	平成21年3月期		平成22年3月期(予想)	
			対前期比		対前期比
売上高	外部顧客	11,594	85.9%	10,070	86.9%
	セグメント間内部	2	32.8%	0	—
	合計	11,596	85.8%	10,070	86.8%
営業費用		11,568	85.0%	9,360	80.9%
営業利益		28	—	710	2531.9%



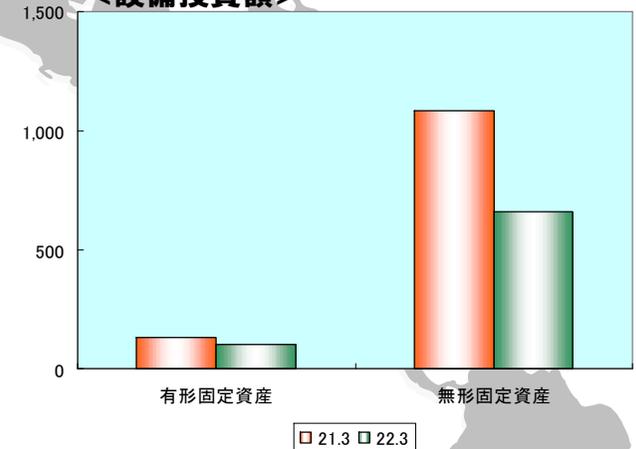
- 利益確保を最優先
- 不採算商品・非効率商品の中止
- 市販出版物の売上高は大幅に減少
- 営業体制・制作体制の見直し
- 制作工程の見直しによる原価削減

設備投資・減価償却予想

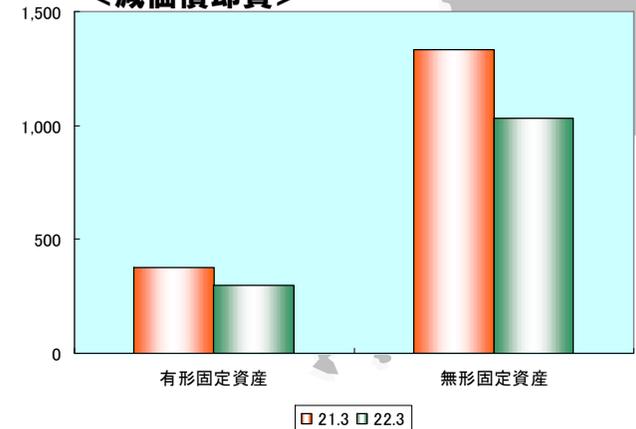
<単位:百万円>

項目		平成21年3月期		平成22年3月期(予想)	
			対前期比		対前期比
設備投資額	有形固定資産	130	92.2%	100	76.7%
	無形固定資産	1,085	61.3%	660	60.8%
	合計	1,216	63.6%	760	62.5%
減価償却額	有形固定資産	376	83.7%	300	79.7%
	無形固定資産	1,332	116.5%	1,030	77.3%
	合計	1,708	107.3%	1,330	77.8%

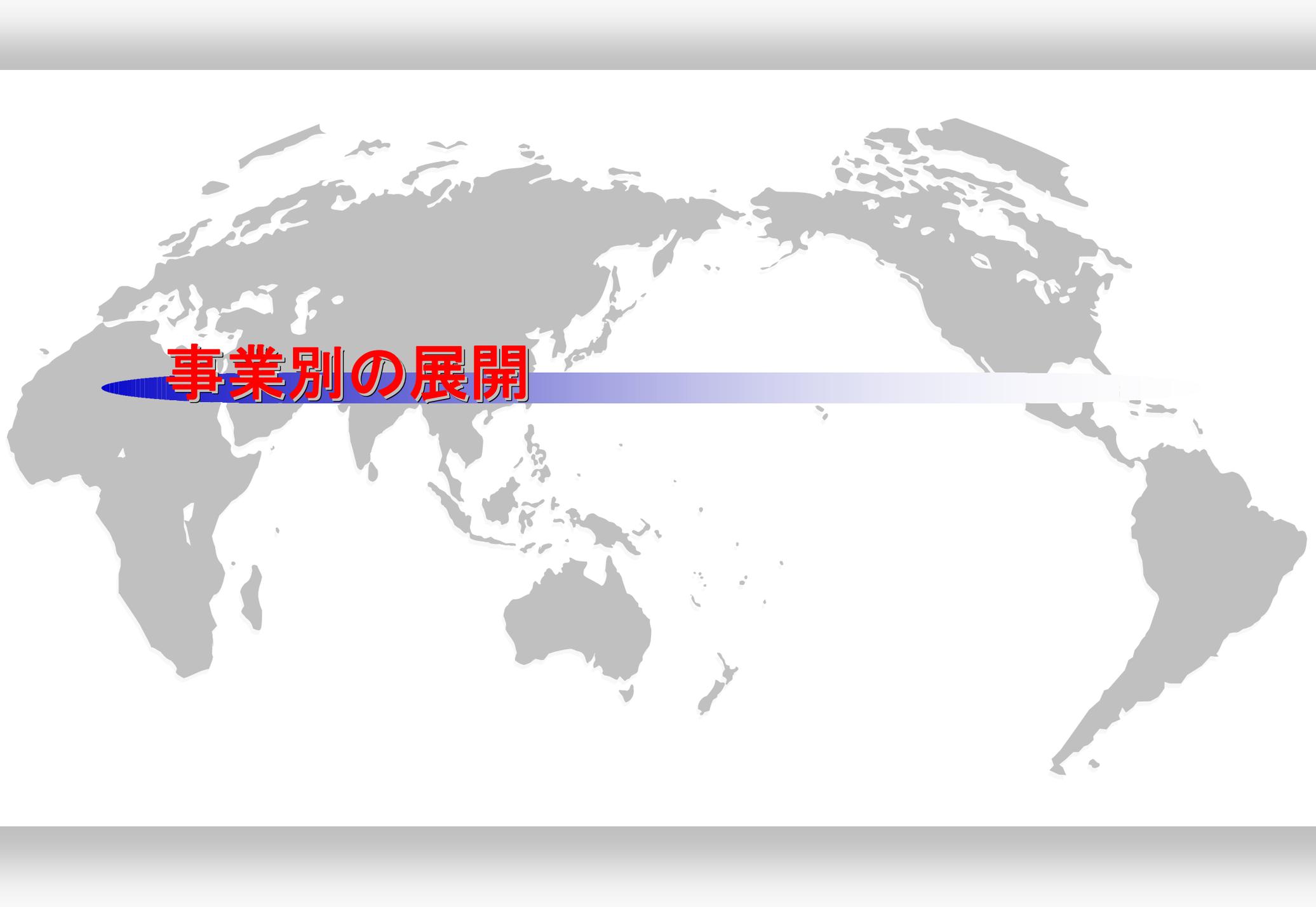
<設備投資額>



<減価償却費>



- 最強のデータベース構築は継続
- データベースは新規構築からメンテナンスに移行
- 前期に減損処理をした結果、今期の無形固定資産の減価償却費負担が大幅に減少

A grayscale world map is centered in the background. A horizontal bar with a blue-to-white gradient is overlaid across the map. The Japanese text '事業別の展開' is written in red with a white outline on the blue portion of the bar.

事業別の展開

出版事業

◆利益の確保のため構造改革を実施

- 商品ラインナップの見直し
(不採算・非効率商品の中止)
- 営業体制の見直し
(営業所の廃止)
- 制作体制の見直し
(制作部門の縮小)
- 制作工程の見直し



最大限利益を追求できる体制の構築

「1000円ドライブ」シリーズのヒット

- 高速道路料金引き下げに緊急対応
- 好評につきPart2も出版
- 夏期休暇・シルバーウィーク



発行部数50万部
を超えるヒット商品

ヒット商品「ことりっぷ」の拡充

- 販売チャネルの拡大
(コンビニエンスストアでの取り扱い開始)
- 前々期
- 国内版38点 発売
- 前期
- フォトブックサービス開始
- 当期
- 国内版4点 発売
- 海外版5点 発売



GIS事業



◆地図・ガイドデータに加えシステム構築を含むソリューション営業を展開

- エリアマーケティングや配送管理等業務効率化・経費削減のソリューション
- 各種地図データ・検索用データ等の高精度なコンテンツ
- 応用力の高いGIS開発キット

地理空間情報活用推進基本法を踏まえ、
国・地方公共団体等が地図データを整備



- 地図入力案件の獲得
- SDSと連携
 - 中国の入力会社を活用

GISアプリケーション開発キット 『Mapple G-SDK』新発売！

- スーパーマップルデジタルを活用するGIS開発キット
- 新機能(高速・高画質の地図描画、ピンポイントな住所検索、カーナビ水準の高精度ルート検索)
- 低価格



カーナビゲーション事業



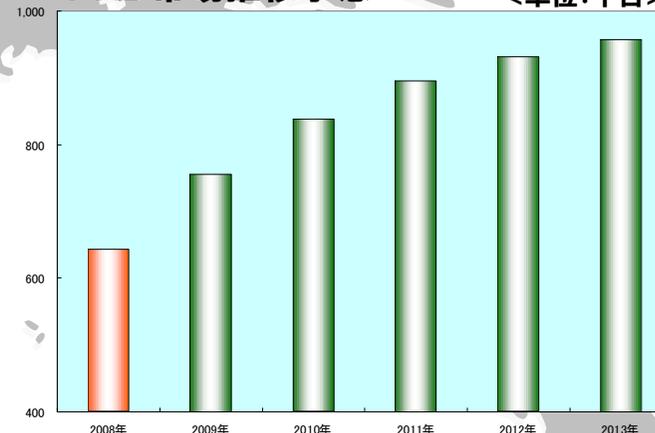
◆簡易型カーナビゲーション(PND)市場を中心に積極的に展開

- ・CMCにてPND用アプリケーションソフト「MAPPLEnavi」を開発

- ・基本的な地図データだけではなく、渋滞ぬけみち・MAPPLEガイドデータなど豊富なコンテンツを保有

PND市場推移予想

<単位:千台>



(「野村総合研究所」発表資料より作成)

「MAPPLEnavi」採用事例



(株)アール・ダブリュー・シー
「XROADシリーズ」



(株)ライウイン 「ifbrandシリーズ」



(株)ユピテル「YERAシリーズ」

Web事業

- ◆コンシューマ向けWebサービスを充実させ、業績拡大を図る
- ・他社にはない「市販出版物」をプロモーションに活用
- ・宿泊予約を始めとする、旅の総合サービスの実現

出版物



MAPPLEのちず丸



ケータイMAPPLE



- ・地図・ガイド情報提供
- ・宿泊予約
- ・航空券、レンタカー予約
- ・物販
- ・企業広告

- ・手数料収入
- ・広告収入
- ・課金収入
- により収益拡大

SiMAPビジネス

